

このメールは当協会会員に登録されている方、当協会職員と名刺交換いただいた方、当協会主催の事業にご参加された方に配信しております。  
今後配信を希望されない方は、お手数ですが[メール配信の停止]より配信停止の手続きをお願い申し上げます。

<目次>

▼最近の動向から▼

第 123 回 「A P E C 行動計画の物流費用削減目標」

▼「道路交通センサス」のご案内▼

「日本全国の道路や交通状況、自動車の利用状況を調査」

▼講座・セミナー・研究会▼

【01】～先進企業に学ぶ物流・ロジスティクスの人材育成～

「物流・ロジスティクス人材育成研究会」【参加無料】

【02】～既成概念を打破して現場力向上を実現する～

「物流小集団活動の進め方」

【03】～確実に 3PL プロジェクトを成功に導く重要なポイント～

「実践 サードパーティーロジスティクスプロバイダーの選定と活用」

<<配信停止、変更の手続きは末尾をご参照ください>>

▼最近の動向から▼

★

■最近の動向から（第 123 回）■

>> A P E C 行動計画の物流費用削減目標 <<

★

ここでは、J I L S 総合研究所の調査研究、標準化活動や各種委員会動向等から、最近のホットな話題を適宜ピックアップして配信致します。

11 月 8 日付の朝日新聞は、A P E C（アジア太平洋経済協力）の 10 日、11 日の閣僚会議において、域内物流費用（荷物検査などの通関手続きや検疫にかかる時間、輸出入の手続き費用）を 5～10%削減（15 年目標）する行動計画が発表される見込みであることを報じています。

その手段は、1）域内に、関税や港湾関連の申請手続きをネット上で一括してできるシステムを導入する、2）物品がある場所を把握するため、無線発信する「電子タグ」規格を共通化する、3）港湾、道路など輸送インフラの整備を進め、安全情報を共有することであるとされています。

また、すでに、電気通信・情報産業大臣会合の行動計画（11 月 1 日）では、I C T（情報通信技術）の活用メニューの中に、「例えば A P E C サプライチェーン結合枠組への貢献を通じて地域経済統合を強化しこれに貢献するため、自由で開かれた貿易と投資を促進し、I C T が貿易物流を如何に促進するか明確にするための貿易投資委員会や安全な I C T 環境を推進するための電子商取引運営グループとテロ対策タスクフォース」などの作業部会を通じた A P E C 域内における協力の促進がうたわれています。

サプライチェーンの改善は、前事務局であったシンガポールから継承しており、その内容を具体的に計画に移すことは大変ありがたいことですが、少なくとも中国・ASEAN地域では、これまでロジスティクス分野についても、日系企業からの数多くの改善要望書や関連調査報告書が公表されているにもかかわらず、あまり改善されていないのが現状です。

WCO（世界税関機構）の提案するUCR（貨物固有識別番号）を担うバーコードやRFIDも必要ですが、単なるセキュリティ対策やデバイスの設置有無だけでなく、貿易の円滑化・コスト削減に直結し、改善効果の大きな業務改善メニューをビジネスモデルとして訴えるようなソフトパワーを発揮して欲しいものです。たとえば、再輸入品非課税原則は世界共通のルールですし、国際貨物コンテナのように固有コードが付与され筐体が大きく識別が容易な容器は関税条約上も非課税となっています。しかし、運用上の特定が困難なパレットや通い容器では新規輸入とみなされて課税される（あるいは輸出時に留保金を課金されて輸入時に戻らない）ことが多く、まさに物流の円滑化を阻害しています。こういった機会に、ぜひ、放置され山積している国際物流の現場の宿題を片付けて欲しいものです。

朝日新聞記事は、下記ウェブサイトで確認できます。

<http://www.asahi.com/business/update/1108/TKY201011070294.html>

APECの電気通信・情報産業大臣会合の行動計画は、下記サイトで確認できます。

[http://www.soumu.go.jp/main\\_content/000087135.pdf](http://www.soumu.go.jp/main_content/000087135.pdf)

【問合せ先】JILS 総研 吉本 yoshimoto@logistics.or.jp

#### ▼「道路交通センサス」のご案内▼

★-----

～日本全国の道路や交通状況、自動車の利用状況を調査～

■「道路交通センサス」調査協力をお願い■

★-----

東日本/中日本/西日本高速道路（株）では、国土交通省などと連携して、日本全国の道路や交通状況、自動車の利用状況を調査する「道路交通センサス」を実施しております。

その「道路交通センサス」の一環として、11月6日から11月21日に高速道路を利用した方を対象にインターネットにて出発地や目的地などを調べるためのアンケート調査を実施します。

【アンケート調査のURL】<http://www.highway-r.jp>（PCからアクセス）

※検索サイトから『ドライブ調査』でも検索可能です

【対象者】2010年11月6日～2010年11月21日に高速道路をご利用の方

【調査期間】2010年11月6日～2010年11月30日

- ・調査の結果は道路交通計画を策定するための基礎資料となりますので、是非ともご協力いただきますようお願いいたします。
- ・アンケートにお答え頂いた方の中から抽選で12,000名様に、クオカード1,000円分をプレゼントいたします。
- ・回答期限は、平成22年11月30日（火）までとなっておりますので、ご注意ください。

#### ▼講座・セミナー・研究会▼

★-----

～先進企業に学ぶ物流・ロジスティクスの人材育成～

■「物流・ロジスティクス人材育成研究会」 ご案内■【参加無料】

★-----

「物流・ロジスティクス人材育成研究会 【参加無料】」を

東京（11/25）、名古屋（12/2）、大阪（12/3）の3地区で開催いたします。

この研究会では、物流子会社、物流事業者による人材育成の先進事例の紹介や、コンサルタントによる人材育成のポイントについての講演を予定しています。

是非、ご参加ください！

詳細につきましては、下記、ホームページをご覧ください。

<http://www.logistics.or.jp/education/seminar/jinzai-ikusei.htm>

【問い合わせ先】

人材教育部 五関（ごせき） [goseki@logistics.or.jp](mailto:goseki@logistics.or.jp)

★-----

～既成概念を打破して現場力向上を実現する～

■「物流小集団活動の進め方」参加者募集中！■

★-----

本セミナーでは、生産・製造部門で広く実践され成果を上げている小集団による改善活動に着目し、物流分野において、顧客満足度向上や生産性向上などの業務改善を実現する小集団活動のノウハウについて経験豊富なコンサルタントが丁寧に実践的な指導を行います。

開催まで約2週間となりました。ご参加をご希望の方、参加者様のご派遣をご検討されている方は、お早めにお申込くださいますよう、よろしくお願い申し上げます。

【日時】2010年11月24日(水)

【会場】大阪リバーサイドホテル  
大阪市都島区中野町5-12-30 TEL:06-6928-3251

【参加料金】36,750円/1名(JILS会員)  
52,500円/1名(上記会員外)

【受講対象】物流業務管理者、物流現場リーダー、CS担当者の方々  
上記以外で物流小集団活動の進め方を身につけたい方

【問合せ先】関西支部 角新  
e-mail: [kadosin@logistics.or.jp](mailto:kadosin@logistics.or.jp) TEL:06-4797-2070

※プログラムの詳細等は下記URLをご確認ください。

[http://www.logistics.or.jp/education/seminar/pdf/2010/10k\\_KA1035\\_syousyudan.pdf](http://www.logistics.or.jp/education/seminar/pdf/2010/10k_KA1035_syousyudan.pdf)

★-----

～確実に3PLプロジェクトを成功に導く重要なポイント～

■実践 サードパーティーロジスティクスプロバイダーの選定と活用/東京開催■

★-----

3PL(サードパーティーロジスティクス)はロジスティクス、SCMの経験に加えて、3PL固有の経験を必要とするプロジェクトです。本セミナーでは、3PLプロジェクトを確実に成功させるための、様々なポイント、方法を実践的な内容で解説いたします。

関係各位の積極的なご参加を心よりお待ちしております。

【会期】2010年11月24日(水)10:00~17:00

【会場】三田NNホール スペースD(港区芝)

【参加料】36,750円(JILS会員)/52,500円(JILS会員外)

【対象】3PL活用を考える荷主、または物流事業者の方

【講師】藤巻 二三年氏 (株)日本ロジスティクス研究所 代表取締役

■詳細は下記URLをご参照ください。

[http://www.logistics.or.jp/education/seminar/pdf/2010/10h\\_BA1032\\_3pltk.pdf](http://www.logistics.or.jp/education/seminar/pdf/2010/10h_BA1032_3pltk.pdf)

■=====

発行:公益社団法人日本ロジスティクスシステム協会

〒105-0014 東京都港区芝2-28-8 芝2丁目ビル3F

TEL 03-5484-4021 FAX03-5484-4031

<http://www.logistics.or.jp/>

-----